

県政記者クラブ 各位

県土整備部 道路環境課

「いわてサイクルステーション」登録制度を創設しました！

令和3年3月に策定した岩手県自転車活用推進計画に基づき、サイクリストなどの自転車利用者へ提供するサービスの充実を図り、本県における自転車を活用した観光振興等を促進することを目的として、サイクルラック設置等の所定の要件を満たす道の駅等の施設を県が「いわてサイクルステーション」として登録する新たな制度を本日4月1日（金）からスタートしましたので、お知らせします。

東北各県では初めての取組であり、本制度等を活用し、本県のサイクリング環境の創出に取り組んでいきます。

「いわてサイクルステーション」登録制度の概要

(1) 登録要件

県内に所在し、次の要件を全て満たす施設について、施設管理者から申請を受付け要件を満たすと認められる場合に県が「いわてサイクルステーション」として登録する。

- ① トイレが備わっていること。
- ② ベンチ等の休憩所が備わっていること。
- ③ サイクルラック※1が備わっていること。
- ④ 自転車修理用工具※2を配備し、自転車利用者の申出に応じ貸出が可能であること。
- ⑤ 空気入れポンプ※3を配備し、自転車利用者の申出に応じ貸出が可能であること。

※1 スポーツサイクルが同時に3台以上駐輪可能で耐久性を有するもの。

※2 タイヤレバー、六角レンチ及びドライバー等の簡易的な修理及び整備が可能な工具。

※3 英式、米式及び仏式バルブに対応し、空気圧を確認できる目盛りのついた空気入れ。

(2) 登録を想定する主な施設

- ・ 道の駅
- ・ 県管理自転車道線沿線の施設
（観光施設、飲食店、宿泊施設等）

(3) 登録施設に対して県が行う措置

- ① 登録証の交付
- ② 登録施設であることを広報するための
ステッカー及びのぼり旗の交付
- ③ 県ホームページへの掲載等による登録施設の広報

(4) 登録申請受付

令和4年4月1日（金）～

＜ステッカーのデザイン＞



【問い合わせ先】



維持グループ

維持担当課長 亀田、主任主査 熊谷

TEL：019-629-5878（内線 5881）

FAX：019-629-9124

県土整備部キャッチコピー

☆ いわてサイクル ステーション

岩手県では「岩手県自転車活用推進計画」に基づき、サイクリストなどの自転車利用者へ提供するサービスの充実を図り、自転車を活用した観光振興等を促進するため、サイクルラックなどの自転車利用環境が整備された施設を『いわてサイクルステーション』として登録します。

登録を希望する場合は、所定の登録申請書に必要書類を添付し、岩手県に申請をお願いします。

～登録要件～



県内に所在し、次の①～⑤を満たす施設※1

- ①トイレが備わっていること。
- ②ベンチ等の休憩所が備わっていること。
- ③サイクルラック※2が備わっていること。
- ④自転車修理用工具※3が貸出可能であること。
- ⑤空気入れポンプ※4が貸出可能であること。

※1 営業時間内に①～⑤を無償で利用できること ※2 自立が困難なスポーツサイクルが駐輪可能な設備

※3 簡易的な自転車の修理及び整備が可能な工具

※4 英式、米式及び仏式バルブに対応、空気圧を確認できる目盛り付き

～『いわてサイクルステーション』に登録されると～

- 『いわてサイクルステーション』の登録施設であることを示す登録証、ステッカー、のぼり旗を交付します。
- 岩手県のホームページ等で『いわてサイクルステーション』の登録施設として広報します。

＜ステッカー＞



＜のぼり旗＞



【問い合わせ先】岩手県 県土整備部 道路環境課

TEL : 019-629-5878 Email : AG0004@pref.iwate.jp

【いわてサイクルステーション登録制度】

<https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/douro/bicycle/1053036.html>

～登録要件の詳細～

道の駅、観光施設、飲食店、コンビニエンスストア及び宿泊施設等の県内に所在する施設で、次の①～⑤を満たす施設※

※ 営業時間内に①～⑤を無償で利用できること。

①トイレが備わっていること。



②ベンチ等の休憩所が備わっていること。



③サイクルラックが備わっていること。

～サイクルラック～

自立が困難なスポーツサイクルを引っ掛けて固定するための駐輪設備であって、同時に3台以上駐輪することができ、かつ耐久性を有するもの。



④自転車修理用工具を配備し、自転車利用者の申し出に応じ貸出が可能であること。

～自転車修理用工具～

タイヤレバー、六角レンチ及びプラスドライバー等の簡易的な自転車の修理及び整備が可能な工具。



⑤空気入れポンプを配備し、自転車利用者の申し出に応じ貸出が可能であること。

～空気入れポンプ～

英式、米式及び仏式バルブに対応し、空気圧を確認できる目盛りのついた空気入れ。

